

いばらきシルバー交通安全情報 ネットワーク協議会回覧板(2月号)



令和5年中に発生した交通事故による死者数は**93人**、そのうち高齢者は**47人**でした。

今月は歩行者と自転車の交通事故発生状況と対策に着目します。

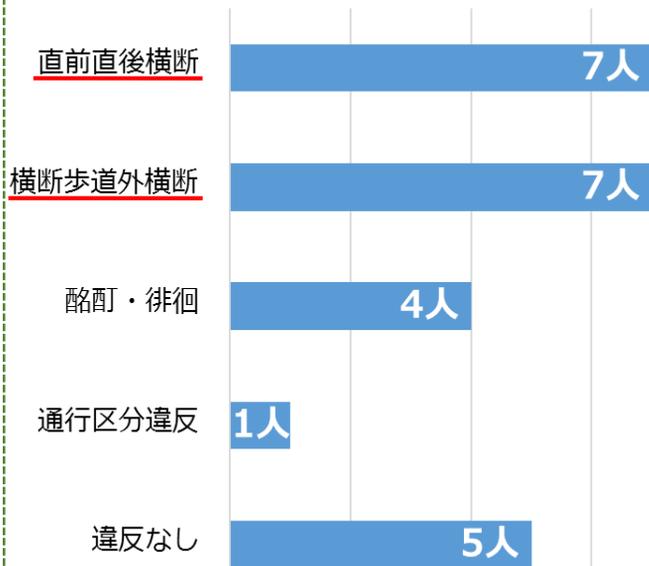
歩行者

令和5年中、高齢者の交通事故死者のうち**歩行中が24人**で、状態別で**最多**で高齢者死者全体の51%を占めています。

そのうち、歩行者側の原因をみると、**直前直後横断**及び**横断歩道外横断**が7人ずつと最も多くなっています。

歩行中高齢者死者の原因別

(令和5年中)



合計：24人

直前直後横断



走行車両の直前直後の横断は、他の車の死角に入りやすく大変危険です。

また、走行する車だけではなく渋滞中の車や駐車している車の直前直後に横断することも大変危険ですので絶対にやめましょう。

横断歩道外横断



横断歩道が近くにあるときは、横断歩道を利用しましょう。

また、横断する際は手を上げるなどして、横断する意思表示をしましょう。

自転車

令和5年中、高齢者の自転車乗用中の交通事故死者数は10人でした。

そのうち、**8人の方がヘルメットを着用していません**でした。

ヘルメットを着用！

令和5年4月1日から、全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。

自らの命を守るため**ヘルメットは必ず着用**しましょう。



自転車は車両の仲間！

自転車は、車道と歩道の区別があるところは、車道通行が原則ですが、**70歳以上の方は、歩道通行が可能です。**

ただし、歩行者の通行を妨げないようにしましょう。



来月号で四輪車と二輪車の交通事故についてご紹介します。